

(第3種郵便物認可) 2012. 12/29(土)

第54回熊日文学賞の候補作に選ばれた、公募小説3編を含む5点



# 候補作5点を選出

## 予備選考会 公募小説は3編

### 熊日文学賞

第54回熊日文学賞の予備選考会が28日、熊本市中央区の熊日本社であり、一般公募の小説3編と詩集1点、歌集1点の計5点を候補

作に選んだ。小説の公募は2010年に始めたが、候補作に残るのは初めて。本選考会は来年1月31日の予定。

候補作は▽小説(公募) あびる諒「野犬の宴」、河津弘幸「船場山には」、宮本誠一「有明」▽詩集 大城さよみ「ヘレンの水」(本多企画)▽歌集 浜名理香「流流」(砂子屋書房) 〓順不同、敬称略。

同賞は、昨年12月から今年11月までに発表された県内在住者の小説、評論、ノンフィクション、詩集、歌集、句集などが対象。このうち小説に限っては一般公募もしており、今

回は35編が寄せられた。

予備選考会では、事務局が選んだ小説や歌集、句集などの出版物12点、文芸誌掲載小説2編、公募小説8編を選考委員4人がジャンルごとに検討。独創性や表現力、作品の完成度などを基準に候補作を絞り込んだ。

選考委員は島田真祐(作家、島田美術館長)、河原畑廣(前熊本近代文学館長)、岩岡中正(熊本大学法学部教授)、古江研也(熊本高専教授)の4氏。

(中村美弥子)